

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	慰霊巡拝事業		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和51年度		担当課室	援護企画課外事室		山口 昌巳		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅶ-5-2 戦没者の遺骨の帰還等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成24年度遺骨帰還等派遣費の国庫補助について (平成24年4月5日厚生労働省発社援0405第19号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先の大戦において亡くなられた方すべての遺骨を収容することが事実上困難なことから、国の責務として、政府の行う遺骨帰還を補完し、戦没者遺族の慰藉を目的として、旧主要戦域等において政府職員及び戦没者遺族が戦没者を慰霊する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	先の大戦における旧主要戦域となった地域で、政府職員が戦没者遺族とともに戦没者の戦没地点付近や国が建立した海外戦没者慰霊碑を訪れて、現地追悼式などを行い戦没者の慰霊を行う(一部補助事業 補助率1/3)。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	84	104	100	107	102	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	84	104	100	107	102		
	執行額	87	84	116				
執行率(%)	104	81	116					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	慰霊巡拝参加者のうち「満足した」と答える者の割合			成果実績	-	91%	81%	84%
			達成度	%	100%	95.3%	98.8%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	慰霊巡拝の実施数			活動実績 (当初見込み)	回	14 (13)	13 (14)	14 (14)
	単位当たりコスト		算出根拠	H24予算執行額116百万円/H24活動実績14回				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	遺骨帰還等旅費	9	9					
	遺骨帰還等庁費	68	64					
	遺骨帰還等派遣費補助金	30	29					
計	107	102						

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・国が実施する遺骨帰還事業を補完する戦没者慰霊事業として、国民のニーズが高い。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	・国が実施する遺骨帰還事業を補完するものである。また、国の巡拝団が関係者の代表として、巡拝地域の全戦没者を対象とした合同追悼式を実施している。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	・海没遺骨や相手国の事情等から遺骨帰還ができない地域の戦没者の慰霊や関係者の慰藉するものである。未だ113万柱もの遺骨が帰還していない状況下で優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	・(随意契約の理由)事業に係る経費の一部について外国で契約したため。なお、補助金の交付団体は公募により選定を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	・補助対象者の範囲を定め適切に実施しており、負担関係は妥当である。	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	・事業の実績を踏まえ、必要な経費について毎年見直しを行っている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	・事業実施にあたり必要なものだけに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	・当初見込みどおり実施できている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	—	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<p>慰霊巡拝事業は、当初計画とおり実施できているが、遺族ゆかりの巡拝地に行くためのバスの借上料等の費用が見込みを上回ったため執行額が過大となっている。</p> <p>今後は慰霊巡拝事業に必要な経費について精査し、適切な執行に努めていくこととする。平成23年度より、可能な限り競争的な選定となるよう補助金の交付対象を公募により選定する方式へ改めている。</p>				
外部有識者の所見					
<p>長期的・継続的に実施されている事業であることを踏まえ、事業の精査が必要。(契約関係における指摘)</p>					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	<p>本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き必要な予算措置に努めること。</p>				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	<p>本事業は海外で実施するため、事業に必要なバスの借上や通訳の雇上等について国内での調達が困難である。さらに現地通訳は、日本人を現地へ同行させるより、現地の通訳と契約した方が、人件費が安価に抑えられることや渡航費用が不要となるなど効率的な面が多い。このため引き続き当該契約方式による事業実施が望ましいことから、現状通りとする。</p>				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	462	平成23年	420、0065	平成24年	366、0909

【平成24年度実績額】

厚生労働省 116百万円

国内での支出

【一般競争入札、随意契約】

A. 民間企業（9者） 49百万円

〔 慰霊巡拝の実施に伴うチャーター機借上、会場借上等 〕

【補助金】

B. 一般財団法人日本遺族会 28百万円

〔 国の慰霊巡拝に参加する遺族の取りまとめ及び参加遺族への旅費の補助 〕

海外での支出

【随意契約】

C 海外手配会社等（16者） 31百万円

〔 海外での慰霊巡拝に使用するバス等の借料及び損料及び現地追悼式用品代等 〕

D 事務費 8百万円

〔 慰霊巡拝にかかる旅費 〕

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)日本航空			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	チャーター機借上	45			
計		45	計		0
B.一般財団法人日本遺族会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	慰霊巡拝に参加する遺族への旅費の補助	28			
計		28	計		0
C.インツアーハバロフスク			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	バス、列車借上料	8			
雑役務費	追悼式会場設営代等	1			
計		9	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本航空	硫黄島慰霊巡拝実施にかかるチャーター機借上等	45	1	100%
2	(株)日本旅行	バス借上、会場借上等	2	随意契約	
3	(株)名鉄観光サービス	案内人雇上等	1	随意契約	
4	(株)大和綜合印刷	慰霊巡拝案文書作成・発送	0.3	随意契約	
5	(株)成田国際空港	会場借上	0.1	随意契約	
6	(株)成田エクセルホテル東急	会場借上	0.1	随意契約	
7	(株)東武トラベル	会場借上	0.06	随意契約	
8	(株)東武ホテルマネジメント	会場借上	0.03	随意契約	
9	(株)トップツアー	会場借上	0.02	随意契約	
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人日本遺族会	参加遺族のとりまとめ及び旅費の補助	28		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	インツアー・ハバロフスク	バス、列車借上料等	9	随意契約	
2	株式会社日本旅行マイクロネシア	バス、チャーター機借上料等	7	随意契約	
3	フレンドシップツアーズ&リゾートコーポレーション	バス等の借上料等	3	随意契約	
4	PNGエクスプローラー	バス等の借上料等	3	随意契約	
5	MOツアーリスト	バス等の借上料等	3	随意契約	
6	エキゾチックアドベンチャー	バス等の借上料等	1	随意契約	
7	ニューツアーインターナショナル	バス等の借上料等	1	随意契約	
8	PAUPAU TOURs	バス等の借上料等	0.8	随意契約	
9	トラック オーシャン サービス	現地案内人雇上料等	0.6	随意契約	
10	R&Cツアーズ	現地案内人雇上料等	0.5	随意契約	